艮御崎（うしとら おん ざき）神社だより

No 6　2017.11.吉日
嶽　惣爾

古くから、私たち日本人は自然に感謝し、神さまに祈りをささげることで穏やかで、幸せな生活を築いてきました。

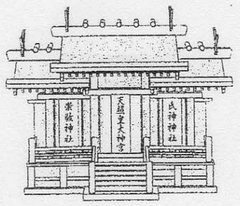
給料袋を神棚にあげ　手を合わせたり、季節ごとに初めていただいた果物や　炊きたてご飯を神棚にあげ、手を合わせる。そんな環境で育った子どもたちは、自然と感謝の心を学んでいきました。

何かを決意したとき、嬉しい知らせがあったとき、落ち込んだとき、ものごとが順調に進んでいるとき、心静かに手を合わせる場所が身近にあれば私たちの暮らしは　もっと豊かで優しいものとなると思います。

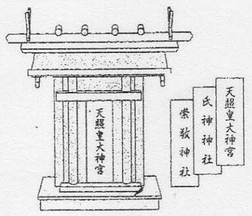
一番大切なこと、それは、いまある暮らしに感謝することです。

神棚のまつり方

三扉でのお神札の納め方



一扉でのお神札の納め方



神棚には、米・塩・水のほか、お酒や季節の初物などをお供えして、二礼二拍手一礼の作法で、感謝をこめてお参りしましょう。

— お供えの例 —

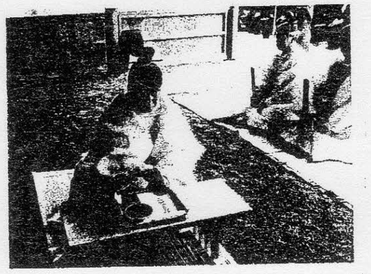
神　前

水　米　塩

神　前

米　酒　酒　水　塩

神棚のないご家庭では、目の高さぐらいのタンスや本棚の上にお神札（大麻）を置き、神棚に代えるのもよいでしょう。



お祭り終了

1、盆踊り奉納祭　8月20日
- 艮御崎神社境内で奉納
- 三角公園で盆踊り大会

2、秋祭り　10月21日
- 艮御崎神社へ参拝　（代表者）
- 吉備津彦神社へ参拝（　〃　）

だんじりは大型台風で中止

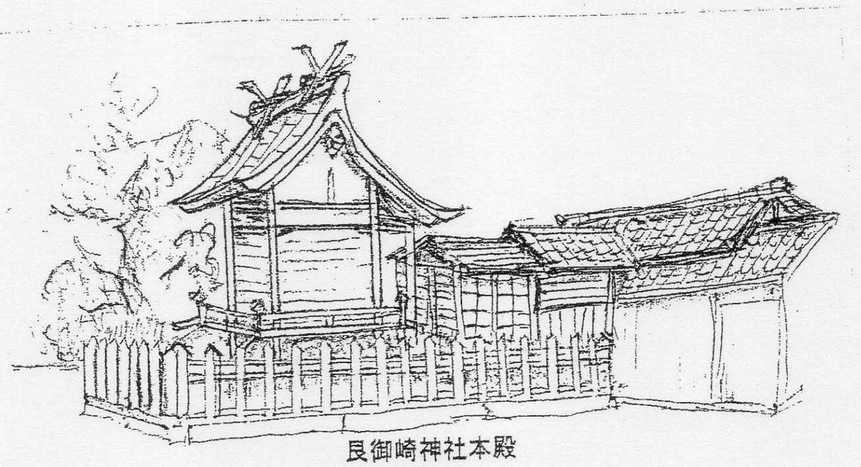
○ 子どもたちのすこやかな成長と、地域の発展と、みなさまの健康とご多幸をお祈りいたしました。

○ 各町内のみなさま及び関係の方々のご協力　ありがとうございました。

大麻（お神札）のお願い

艮御崎神社（500円）・伊勢神宮（800円）の大麻は、新年を迎えにあたり、一年間各家庭の守護神として、もろもろの罪を祓い清めていただきます。年の初めを迎え新しい大麻をお奉りし、家族の無事と幸せをお祈りいたしましょう。

（一年間お守りいただいた古い大麻は、近くの神社に納めましょう。）



艮御崎神社本殿

2018年が皆様にとって良い年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。　尚、正月の1日～3日は、午前6時から午後5時まで　ガラス戸を開けておきます。